



COML 模擬患者活動 30 周年記念シンポジウム

30 年間の医療コミュニケーションの 変化を振り返る

COML で 1992 年に模擬患者活動を開始してから 30 年が経ちました。
模擬患者の重要性がますます高まっているなか、今回は 30 年間の医療コミュニケーションの
変化を振り返り、今後模擬患者に求められることや可能性を探っていききたいと思います。
各地の模擬患者グループの皆さまはもちろん、医療におけるコミュニケーションにご関心がある方
や医療関係者の皆さま方にお集まりいただけましたら幸いです。

2023 年 2 月 23 日（祝・木）

13:30 ～16:30（13:00 開場）

場 所：エル・おおさか 本館 6 階 大会議室（大阪府中央区北浜東 3-14）

参加費：2,000 円（要予約）

シンポジスト：藤崎和彦さん「医学教育の立場から」（岐阜大学医学部 教授）
石丸裕康さん「指導医の立場から」（関西医科大学 特命教授）
吉田登志子さん「歯学教育の立場から」（岡山大学医学部 非常勤講師）
上町亜希子さん「薬学教育の立場から」（神戸学院大学薬学部 講師）
山口育子「患者の立場から」（COML 理事長）

認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター-COML

お申し込み方法 coml@coml.gr.jp に、「お名前」「ご所属先」「お立場（SP・教職員など）」を
お書き添えの上、お申込みください。